

ACCESS / アクセス



■ バスでお越しの方

バス停「市民病院」下車

- ・横浜駅西口から 市営87系統又は34系統(平日の日中のみ)
- ・東神奈川駅から 市営88系統(神大寺入口～東白楽～東神奈川駅西口～東横反町駅前～三ツ沢上町駅前～市民病院)
- ・保土ヶ谷区内や相鉄線沿線から 208系統(横浜駅西口～和田町～市民病院)

バス停「三ツ沢総合グランド入口」下車 徒歩1分

- ・横浜駅西口から三ツ沢総合グランド経由のバスに乗車

■ お車でお越しの方

新横浜通り 三ツ沢公園前交差点そば(第三京浜道路及び首都高速神奈川2号三ツ沢線「三ツ沢」出口を下りてすぐ)

駐車場
料金

外来患者(付き添いの方)

30分まで 無料 以降12時間まで **310円**

※外来患者さんは診療終了後、外来受付または警備室に駐車券をお持ちください。

※障がい者手帳をお持ちの方は、無料となります。

お見舞い・その他

30分まで 無料 以降2時間まで **310円** 以降20分ごと **200円**



横浜市立市民病院

YOKOHAMA MUNICIPAL CITIZEN'S HOSPITAL

〒221-0855 神奈川県横浜市神奈川区三ツ沢西町1番1号
045-316-4580(代表) <https://yokohama-shiminhosp.jp/>



横浜市立市民病院

YOKOHAMA MUNICIPAL CITIZEN'S HOSPITAL

病院案内

安心とつながりの拠点へ





緑に囲まれた パークホスピタル

基本理念

私たちは安全で良質な医療を提供すると共に
「安心とつながりの拠点」として、市民の健康な生活に貢献します。

基本方針

- 1 患者との信頼関係に基づく最良の医療を、高い倫理観を持って提供します。
- 2 高い技術と豊かな人間性を持ち、地域医療を担う人材を育成します。
- 3 地域の医療機関や関係機関と連携し、地域医療の質向上に貢献します。
- 4 救急医療や小児・周産期医療など、求められる政策的医療に率先して取り組みます。
- 5 大規模災害や感染症に対し、市民の健康危機管理の拠点となります。
- 6 良質な医療を提供するため、持続可能で自立した経営を行います。
- 7 職員が自らの成長を実感し、働きがいのある病院を創ります。

病院長あいさつ

当院は、横浜市の基幹病院として市民の皆様の健康維持に貢献できるよう、地域に開かれた受入体制を確保し、安全で良質な医療サービスの提供に努めております。

高度急性期を中心とする先進的な医療サービス、従来から担っている救急医療、予防医療からがんゲノム医療に至る総合的ながん対策、小児救急医療と周産期医療の充実・強化に力を入れています。そのため、ICU、NICUなど重症系集中治療室、血管撮影室、LDRや手術室などハード面を拡充し、最新の放射線治療装置、手術支援ロボット「ダヴィンチ」を導入、令和5年3月には、ハイブリッド手術室が稼働を開始しました。

ハード面の拡充と合わせて、多職種協働によるチーム医療にも力をいれています。令和3年には、前立腺・膀胱センター、令和4年にはプレストセンターやフットケアセンターを立ち上げ、病気の早期発見・早期治療から社会復帰に至るまで、多職種でサポートしています。

超高齢社会を迎え、病気を未然に防ぐ「予防医療」にも力を入れています。当院オリジナルの「フレイル・ロコモ・骨粗鬆症検診」では、健康寿命を延ばすため、骨折リスクや運動機能をチェックし、生活習慣や運動、食事に関する指導を行っています。

また、「第一種感染症指定医療機関」として、感染症病棟は全室個室とし、重症系病棟へも陰圧室を配置するなど、新興感染症への対応力強化にも努めております。

さらに、災害拠点病院としての役割を果たすため、大規模災害の際は7日間自立できる機能を備えております。

今後も、横浜市のリーディングホスピタルとして、また、地域の皆様の「安心とつながりの拠点」として、安全で良質な高度医療を絶え間なく提供できるよう、職員一丸となって取り組んでいきます。



病院長 中澤 明尋

高度急性期医療を充実・強化

手術室、集中治療体制の充実・強化



- ・ハイブリッド手術室を含む15室の手術室を設置
- ・バイオクリーン手術室・日帰り手術センターを設置
- ・手術支援ロボット「ダヴィンチ」を導入

- ・ICU・CCU・HCU・手術室ホールを同一フロアに集中して配置
- ・感染対策のため陰陽圧室を設置

最新の放射線治療装置、画像診断装置を導入



高精度放射線治療装置(リニアック)
バリアンメディカル、TrueBeam HD120MLC



デュアルエナジーCT
株式会社フィリップス・ジャパンIqon Spectral CT



血管撮影装置(アンギオ)
キャノンメディカルシステムズ Alpheni

総合的ながん対策



- ・外来化学療法室(30ブース)
- ・緩和ケア病棟(25床)
- ・がんサロンを設置
- ・アピアランス(外見)ケアを行う美容室
- ・がんゲノム外来
- ・地域がん診療連携拠点病院
- ・横浜市乳がん連携病院

感染症医療

健康危機管理の最後の砦

- 01 神奈川県内唯一の
第一種感染症指定医療機関
- 02 横浜市内唯一の
第二種感染症指定医療機関
- 03 感染症外来(地下1階)と専門病棟(7階)を結ぶ
直通エレベーターを設置

災害医療

横浜市の災害医療の拠点

- 01 免震構造を採用
- 02 外部からのライフラインが途絶えても
7日間自立可能
- 03 災害時の広域支援活動拠点に指定されている
三ツ沢公園と連携した災害医療活動

地域連携

入院前から退院までをサポート(患者総合サポートセンター)

入院前面談、退院支援、各種相談をワンストップ窓口で提供
プライバシーに配慮した面談室を整備



人材育成

地域の医療人材育成のプラットフォーム
300人収容可能な大講堂やシミュレーションセンターを設置

TOPICS

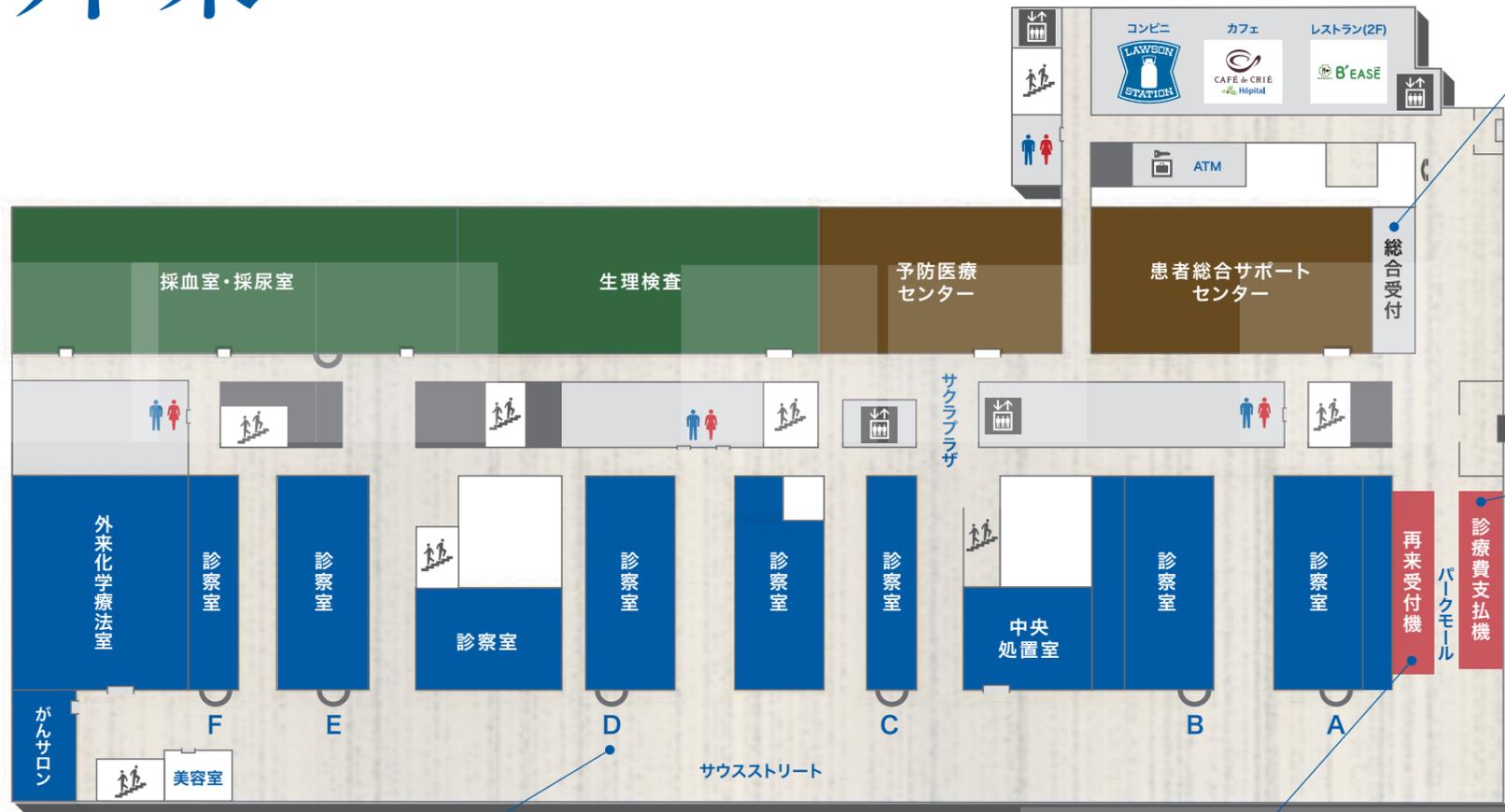
横浜市初の救急ワークステーション(消防局所管)を併設

- ・救急救命士を中心とする救急隊員が研修を行う施設
- ・市民病院内での実習や救急ワークステーション内で教育訓練を実施
- ・横浜市ドクターカーを運営



受診しやすい 外来へ

1階



総合受付

病院施設のご案内や初診受付、文書(診断書等)などの各種手続き・相談を行います。



診療費支払機

お支払いはクレジットカード決済機能付きの診療費支払機をご利用ください。(支払窓口をご案内する場合があります。)



スマホアプリによる待ち時間状況確認

診察順番が近づいたことをお知らせするサービスを導入しています。(スマートフォンにアプリをインストールしていただく必要があります。)



後払いサービスの導入

事前にお手持ちのクレジットカードの登録をしていただくと、会計を待たずにご帰宅いただける後払いサービスです。

B1階



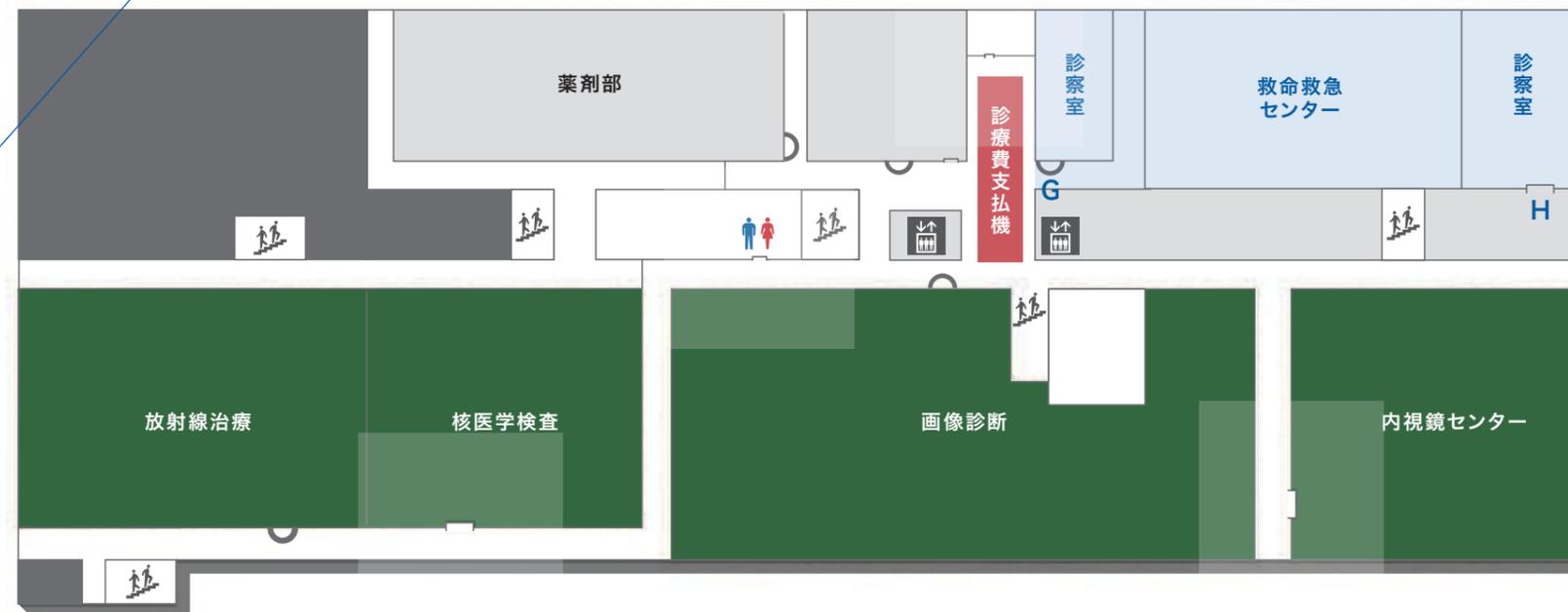
ブロック受付

診察室を、AからHのブロックに分け、それぞれの窓口で受付や保険証確認等を行います。また、診察後、会計のご案内をします。



受診案内票

再来受付機等で発行される「受診案内票」には、各種検査や診察などのスケジュールや、診察順番をお知らせするための受付番号が記載されています。



快適でゆとりのある病棟

横浜を一望できる快適な個室

プライバシーを大切にする患者さんのために、十分な数の個室をご用意しました。他の患者さんに気兼ねすることなく、お見舞いの方と過ごすことができます。

また、個室は南側に位置しており、横浜駅やみなとみらい方面を一望できます。

プライバシーを守る快適な個室



個室A 72室
シャワー、トイレ、ソファ
ベッド、Wi-Fi、テレビ、
冷蔵庫、サイドテーブル



個室B 102室
トイレ、ソファベッド、
Wi-Fi、テレビ、冷蔵
庫、サイドテーブル

温かみを感じる4床室



多床室は木目調を基本
とし、個人のスペースを
広く取りました。落ち着いた
空間を提供します。

ゆったりと上質な特別室

特別室 4室

シャワー、トイレ、応接セット、デスク、大画面テレビ、ミニキッチン、冷凍冷蔵庫、電子レンジ、電気ケトル、Wi-Fi

充実したサービス



病棟の出入りには専用のセキュリティカードを使用します。関係者以外の出入りを制限し、入院患者さんの安全とプライバシーを守ります。



病棟のデイルームや有料個室でWi-Fi(無料)が利用できます。

・ご利用いただけるのは5GHz帯のみです。
・午前3時から午前5時までは、メンテナンスのため利用できません。

急な入院でも安心なオプションサービス

- パジャマ、タオル等のレンタルサービス、日用品セットの販売
- 洗濯物をお預かりし、クリーニングしてお返すランドリーサービス
- コンビニによるワゴン販売サービス

利便施設

- コンビニエンスストア
- レストラン
- カフェ
- 美容室



充実した周産期医療で 安心・快適な出産を

一人ひとりのご希望や価値観を尊重した出産ができるように、
妊娠中から出産後まで皆様の思いに寄り添った支援をしていきます。

LDRを導入

新病院ではLDRを5室導入しました。

LDRは全室個室で、陣痛が始まってから出産後の回復まで、同じ部屋で過ごせます。

移動がないため、体への負担が少なくなるとともに、プライバシーを保ち快適な環境で出産することができます。



Labor

陣痛

Delivery

分娩

Recovery

回復

陣痛から回復まで同じ部屋でお過ごしいただけます。

プライバシーを大切にする方のために、産科病棟には個室(有料)が14室あります。個室には、洗面台、トイレ、シャワー及び無料Wi-Fi環境(5GHz帯のみ利用可能)が整っています。

安心してご出産いただくために

当院は横浜市産科拠点病院・地域周産期母子医療センターに指定されています。NICU・GCUでは、経験豊富な新生児の専門医と助産師をはじめ、臨床心理士や薬剤師などチームが24時間体制で、早産で生まれた赤ちゃんや入院が必要となった赤ちゃんを支えます。

NICU 新生児集中治療室

早産や低出生体重児を集中的に管理・治療する集中治療室です。

GCU 新生児治療回復室

状態が安定してきた新生児を継続的に治療する部屋です。



新たな予防医療への挑戦

～働く世代とアクティブシニアを応援します～

新病院では、50年以上にわたり培ってきたがん検診のノウハウと、感染症指定医療機関、
地域がん診療連携拠点病院としての機能を活かし、新たな予防医療に取り組んでいます。

がんドック

土曜
実施

胃・肺・大腸・子宮・乳腺・卵巣・前立腺がんなど、複数の検査と採血等の基本健診を組み合わせ、3時間程度で終了するがんの早期発見のためのドックです。

基本・女性・男性の3コースから選択してください。

主な検査項目

腹部(肝胆膵)超音波検査、胃内視鏡検査、腫瘍マーカー等

脳ドック

第2土曜・日曜
実施

頭部MRIや頸部血管超音波検査等により、脳血管の動脈硬化や脳動脈瘤など、脳血管疾患を早期に発見します。

認知症のリスクを調べる検査も追加することができます。

主な検査項目

頭部MRI・MRA、頸部血管超音波検査等

心臓ドック

第1・3土曜
実施

胸部CTや心臓超音波検査などにより、狭心症や心筋梗塞等とその兆候から早期に発見します。

主な検査項目

心臓・頸部血管超音波検査、冠動脈CT検査、心電図等

ダブル・トリプルコース

当院の人間ドックは組み合わせで受診することができます。
※実施日については、お問い合わせください。

コース内容

- ・ダブル(がん+脳、がん+心臓、脳+心臓)
- ・トリプル(がん+脳+心臓)

フレイル・ロコモ・骨粗鬆症検診

【検査】火・水
【診察・指導】木
実施

加齢に伴い生じる骨粗鬆症や骨折のリスクを診断し、個人に合わせた保健指導やリハビリスタッフによる運動指導を実施します。

主な検査項目

胸・腰椎エックス線検査、骨密度・筋肉量測定、ロコモ度テスト、FRAX測定、保健、栄養及び運動指導等

がん検診

月・火・水
実施

横浜市のがん検診のほか、PET-CTなど当院独自の検診も実施しています。

主な検査項目

横浜市がん検診(胃・大腸・肺・乳・子宮・前立腺)、PET-CT、肝胆膵検診等



よくある質問にお答えします。

Q

外来受付時間を教えてください。

A ・初診の方 午前8:00～11:00
※診療開始時間 午前8:45
※事前予約が必要な診療科もありますのでご確認ください。
・再診の方
【予約のない方】午前7:30～11:00
【予約のある方】予約時間までに受付手続きをお願いします。
※午後は専門外来(予約制)

Q

旧病院の診療券は継続して使えますか。

A 旧病院の診療券はそのまま使用可能ですが、住所や電話番号の記載が古い場合、総合案内にて無料交換いたします。

Q

初診の予約はどのように行いますか。

A 病院のホームページまたは電話にてご予約下さい。
「予約センター」
電話番号 045-316-6541
受付時間 月曜日から金曜日の9:00～17:00
※土・日・祝・年末年始(12月29日～1月3日)を除く。
※当院の受診には他医療機関からの紹介状が必要です。

Q

ATMや郵便ポストはありますか。

A ATMは便利施設棟1階にあります。ポストは便利施設棟1階コンビニの中にあります。

Q

車で来院した場合、どこから入ればいいですか。

A 地下2階の来院者駐車場入口からお入りください。
正面玄関前ロータリーは、救急車、バス、タクシー専用です。
※駐車場は約200台駐車可能です。

Q

コンビニやレストランはありますか。

A 便利施設棟に、コンビニ、カフェ、レストランがあり、一般の方もご利用いただけます。

Q

休日・夜間の入口はどこになりますか。

A 車をご利用の方は、来院者駐車場入口からお入りください。
公共交通機関をご利用の方は、三ツ沢公園側入口(公園口)からお入りください。

Q

がん検診は受けられますか。

A がん検診は、平日(月・火・水)に受診いただけます。なお、がんドック、脳ドック、心臓ドック及びフレイル・ロコモ・骨粗鬆症検診も実施していますので、ご利用ください。

病院概要

名称	横浜市民市民病院
設立	開設年 昭和35年10月/移転開院 令和2年5月1日
認定施設/指定施設	日本医療機能評価機構認定(JC529-4号) 地域がん診療連携拠点病院 がんゲノム医療連携病院 救急医療指定病院 第一種感染症指定医療機関(県内唯一) 第二種感染症指定医療機関(市内唯一) エイズ治療中核拠点病院 神奈川DMAT指定病院 救命救急センター 地域医療支援病院 神奈川県難病医療支援病院 地域周産期母子医療センター 外国人患者受入れ医療機関認証制度(JMIP)
敷地面積	29,260.82㎡(診療棟:23,836.46㎡、管理棟:5,424.36㎡)
延床面積	敷地全体 79,612.59㎡(診療棟等:68,790.79㎡、管理棟:10,821.80㎡)
階数・構造	【診療棟】地上7階 地下2階建(免震構造)、【管理棟】地上4階(耐震構造)
許可病床数	650床(うち感染症病床26床) (ICU・CCU18床/救命救急病棟24床/NICU・GCU(新生児集中治療室及び新生児回復室)15床/緩和ケア病棟25床)
診療科(34科)/標榜科(32科)	腎臓内科、糖尿病リウマチ内科、血液内科、腫瘍内科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、消化器外科、炎症性腸疾患(IBD)科、乳腺外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、救急脳神経外科、脳血管内治療科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、神経精神科、リハビリテーション科、放射線診断科、放射線治療科、麻酔科、歯科口腔外科、感染症内科、病理診断科、救急診療科、緩和ケア内科

